



平成 27 年 3 月 4 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 大 光
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 森 武
(コード番号：3160)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 秋 山 大 介
兼 総 務 部 長
(TEL. 0584-89-7777)

連結子会社における債権回収不能の懸念発生について

当社の連結子会社におきまして下記の通り債権回収不能の懸念が発生いたしましたのでお知らせいたします。

1. 発生の経緯

当社の連結子会社、株式会社マリンドリカがナマコを仕入れるための前渡金として、仕入先に平成 26 年 12 月 26 日 90,720 千円をはじめ 5 回にわたり計 453,600 千円を支払いましたが、商品引渡日の平成 27 年 1 月 27 日に商品の引渡しが行われませんでした。さらに、先方より、今後の商品引渡しが困難である旨が伝えられたため、当社はこのことから平成 27 年 2 月 12 日「売買契約に基づく取引の中止及び前渡金の返還」を求める書類を送付しました。

仕入先の代理人弁護士より、「売買契約に基づく取引の中止及び前渡金の返還について」に関して調査のうえ出来る限り早急に回答する旨の平成 27 年 2 月 18 日付け「受任通知」を受領しましたが、未だ何ら回答を得られていません。また、「受任通知」を受領したことにより法令上、仕入先代表者との接触が困難となっております。

そのため社内で調査を重ねたところ、客観的な事実及び総合的な判断により、当該前渡金につき、大半が回収不能の懸念が高まったと判断しましたのでご報告いたします。なお、当該仕入先は、「破産手続開始の申立て等又はこれらに準ずる事実」がないため、社名等の開示は差し控えさせていただきます。

2. 今後の見通し

今後は、債権仮差押命令申立て等の法的手続きを進め債権回収に努めるとともに、当該取引の調査を進めます。平成 27 年 5 月期第 3 四半期決算において貸倒引当金を計上する予定ですが、その金額及び当社業績への影響が判明しましたら速やかにご報告いたします。

なお、当社、及び当社の連結子会社のナマコ以外の事業につきましては、本件による影響はありませんので、引続き計画通り事業を継続してまいります。また、配当方針に変更はありません。

今後とも引続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 26 年 12 月 25 日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	連結 当期純利益
当期連結業績予想 (平成 27 年 5 月期)	53,500	610	605	415
前期連結実績 (平成 26 年 5 月期)	48,378	239	236	129